

# 専門・認定看護師 ニュースレター

第9号

発行日:2025年11月

専門・認定看護師会

担当:クリティカルケア認定看護師

木村保美

専門・認定看護師会では、キャリア応援号から活動報告や各領域の専門知識をワンポイントアドバイスでお知らせするためのニュースレターを発刊しています。

## 急変のサインを見逃すな! キラーシンプトムについて

今回は、急変を見逃さないための、キラーシンプトムを紹介します。

皆さんの「何かおかしい」を見逃さないように、継続した観察へつなげていきましょう!

### 1. キラーシンプトムとは何か

急変した患者さんの8時間前のバイタルサインや意識レベルには、何らか兆候があるといわれています。

その兆候をまとめたものを「キラーシンプトム」といいます。

具体的には、呼吸・循環・外見と意識のサインを示しています。

この兆候をキャッチして、急変をする前の対応ができるようにしましょう!



### 2. キラーシンプトムについて

#### 1) 呼吸の異常

呼吸回数の上昇: **24回/分以上の頻呼吸**と著しい呼吸困難

異常な呼吸音。努力様呼吸

SpO2の低下:**90%以下**

普段の呼吸回数より  
上昇していることも  
重要なサイン  
**呼吸回数の測定**  
わすれない!



呼吸の観察は、  
普段から行えるようにしましょう!

#### 2) 循環の異常

血圧の低下: 収縮期血圧 **90mmHg以下**

**普段の血圧からの急な低下**

※前回測定された血圧と今の血圧を比較する癖をつけましょう!

末梢循環不良: 末梢チアノーゼの出現

毛細血管再充満時間: **CRT(爪床テスト)の異常**

膝周囲の皮膚色が不良になるなども循環不全の兆候



#### 3) 外観と意識

「なんか元気がない」「急に、怒り出した」

「急に、会話ができなくなった」

**急な意識障害**を認めるときは、急変が隠れているかもしれません

せん妄・意識の低下を認めた際は、観察を継続ていきましょう

急に  
話さなくなった  
怒りっぽくなった  
急な変化には  
注意が必要!



「何かおかしい!」と感じた際は、呼吸・循環・意識を確認しよう!

必要時は、RRSにつなげていきましょう!